

こうとう民報

2014年12月号 122

江東区の職場・地域 議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

江東区総選挙結果特集

自共対決の時代へ

～衆院でも議案提案権を力に～

安倍首相が世論と運動に追い込まれ、「カネと政治」の問題もあり、「今のうちに」と解散した師走の総選挙は、自公3分の2の議席を維持したものの、2年前とは異なる日本共産党の躍進という結果になりました。鮮明になってきた自共対決を軸に、江東区での結果にもとづいて、その特徴を列挙します。

総選挙の結果は、今後も安倍政権の危険な「この道」にすすむことを許すことになりました。2017年の消費税10%、集団的自衛権行使のための海外派兵法、原発再稼働等々、国民に苦難をもたらす暴走が続きます。

躍進した日本共産党の議案提案権を力に、ひきつづき世論と運動を進展させ、アメリカや大企業いっせいの「亡国の政治」を転換するために、来年のいっせいで地方選でも、自共対決の時代にふさわしい前進が期待されます。

比例代表
 自民党 = 前回比13,620票増、参院選比でも7,424票増。
 共産党 = 前回比13,686票増、参院選比3,670票増。(2000年代での最高得票)

小選挙区(15)区
 自民党 = 秋元氏が11,555票増で柿沢氏に2,793票差。
 共産党 = 12,717票増の3万票台で、小選挙区制導入以来の通常選挙での最高得票。
 全国292選挙区中、党の得票率10%以上が196選挙区(前回300選挙区中56選挙区)。公明党との一騎打ちの大阪3区、5区では得票率42%超、自民党とは埼玉2区で35.2%。

第三極の衰退
 全国では次世代の党が19議席から2議席に激減。解党したみんな党の一部が合流した維新の党は、前身の維新の会54議席から41議席に後退。
 江東区でも比例代表では、前回みんなの党(38,009票)、維新の会(48,798票)の合計86,807票が、今回、維新の党では43,417票に半減。

江東区の衆院選(比例代表/小選挙区) 選挙結果 2014/12/14

比例代表(江東) 投票率 56.01% (前回 64.04%) 減

小選挙区(江東) 投票率 56.03% (前回 64.05%) 減

党派名	今回		前回		前回比増減		候補者	今回		前回		前回比増減	
	得票	得票率%	得票	得票率%	得票	得票率%		得票	得票率%	得票	得票率%	得票	得票率%
日本共産党	31,012	14.38	17,326	7.13	13,686	7.25	吉田 としお	31,384	14.64	18,667	7.81	12,717	6.83
自由民主党	71,363	33.08	57,743	23.78	13,620	9.30	あきもと 司	85,714	39.98	74,159	31.03	11,555	8.95
維新の党	43,417	20.13	*1 48,798	*1 20.09	5,381	0.04	柿沢 未途	88,507	41.28	88,222	36.92	285	4.36
公明党	26,938	12.49	25,968	10.69	970	1.80	(田中美絵子)			29,355	12.28		
民主党	24,217	11.23	30,702	12.64	6,485	1.41							
次世代の党	7,908	3.66											
生活の党	5,733	2.65	*2 16,762	*2 6.90	11,029	4.25	(東 祥三)			28,518	11.93		
社会民主党	3,776	1.75	3,733	1.50	43	0.25							
新党改革	683	0.31	3,244	1.30	2,561	0.99							
幸福実現党	639	0.29	508	0.02	131	0.27							
その他(みんな等)			38,009	15.65			いの たかし	8,759	4.08				

*1は「維新の会」、*2は「未来の党」の前回得票と得票率です。

厳しい寒波襲来で、14日投票の深夜、東京に平年より20日早い初雪が降りました。2年前と同じ師走選挙で、「自・公の一強多弱」は変わらずとも、全く異なる結果がでました。「共産党14年ぶりの躍進」「オール日本共産党」の躍進、「戦後最低投票率」。投票しなかった人々の調査では「共産党に入れたかも」の多くの声。「自民圧勝」の真実は、小選挙区223議席が公明党の協力の賜物で、前回比で18万票も減らしながら、75%余の議席を占めますが、沖縄完敗で4議席減です。237万票増の共産党の比例代表20議席は、短期決戦でも「安倍暴走ストップ、政治を変えます」と真向から対決、そして2年間の「一点共闘」の成果。インターネットの投稿に、安倍首相のポスターの横に「この道行き止まり」の看板のある写真がのりしました。東京の25選挙区では、自・公23、民主1。江東15区は民主党不出馬で、維新の柿沢氏が2793票の僅差で辛勝。自共対決が鮮明になる時代、自民と補完勢力の壁をのりこえるのは、消費税増税や集団的自衛権、原発再稼働、TPPなどに反対する世論と運動です。沖縄の勝利をもたらしたのは、基地をつくらせない「建白書」の全41市町村の団結の力です。来年4月はいっせいで地方選、安倍暴走ストップ、命と暮らしを守る政治決戦はつぎます。

翺 翺

た 早い初雪が降りまし

「日清・日露戦争と江東」



旅順要塞の全景

1894(明治28)年7月、日清戦争がはじまり、江東からも兵士が動員されました。東京の第1師団は大山司令官の第2軍に編成され、第1連隊は乃木少将の第1旅団、第3連隊は西少将の第2旅団に所属して、旅順の戦いに参加しました。旅順を1日で陥落させ、占領の4日間で約6万人の虐殺事件は「日本は文明の皮膚をかぶり、野獣の筋骨を有する怪獣なり」と全世界の非難を呼びました。

江東から動員された兵士の数は不明ですが、砂村の元八幡に「日清戦争従軍記念碑」があり、17人が出征し4人が病死しています。軍需品の運搬や修理にあたる人夫や職工も徴発。深川区は土方640人、舟夫305人、職工402人が徴発可能とされていました。

1904(明治37)年2月の日露戦争は、日清戦争の動員兵士の10倍近い1109万人を動員する大戦争でした。平民新聞はその日の暮らしにも困窮する留守家族の実態を伝えています。

第1師団は乃木大将の第3軍に所属し、翌年1月まで105日にわたり旅順で戦い、とくに203高地では全山を血で染める程の死傷者を出しました。3月10日には奉天の大決戦にも参加しました。

砂村では86人が招集され、深川出身の戦死者72人、戦傷病者38人に達します。深川区は「下士兵卒家族救助令」で留守家族の30%、403戸を救助しました。

戦費調達のため煙草・塩の専売法が定められ、物価高騰と重税がのしかかりました。国民の不満は、ポーツマス(講和)条約調印の1905(明治38)年9月5日に日比谷焼き打ち事件となって爆発。深川警察署も焼き打ちされ、東京に戒厳令がしかれ、深川には第1師団が鎮圧のため出動して、区内で38人の死傷者が出ました。

概説 江東の歴史 (40)

江東社保学校 ジェームス三木さんが講演!

今を生きる人たちに ~私の戦争体験と憲法を語る~



講演をするジェームス三木さん

11月28日、江東文化センターで開かれた江東社会保障推進協議会主催の江東社保学校。今回は、ジェームス三木さんを迎えての講演です。

主催者挨拶に立った吉澤会長は、「安倍政権を見ていると戦争だけは絶対にして欲しいと感じます。平和で生活できることが一番大事だし、いつ爆弾が落ちてくるのかわからないと生きていくのは、と

主権者挨拶に立った吉澤会長は、「安倍政権を見ていると戦争だけは絶対にして欲しいと感じます。平和で生活できることが一番大事だし、いつ爆弾が落ちてくるのかわからないと生きていくのは、と

と云えば、第一次世界大戦が終わった後、もう戦争は止めようというのが国際社会の約束ごとになってきたからであり、日本の蛮行を隠すため、こういった言葉のごまかしというのは現代社会でも多い。集団的自衛権という言葉も、「自衛」と言いつつ、実際には、アメリカと一緒に海外で武力行使ができるようにする。しっかりと耳を澄まし聞かないと騙されてしまう。



国と国との関係でもいえること。私は世界がひとつの通貨で、ひとつの憲法で暮らして

いまだって戦争を起こすのは、時の政府で、政府が権力を維持するために国民を被害妄想に陥れて戦争にかりたてていく。

一度核戦争が始まれば、双方の国が滅びる。原発にミサイルが1発でも打ち込まれれば放射能汚染で世界が滅びる。人類自身が、絶滅危惧種になりえる状況にあるのだ。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「言葉により情報や思いを伝えることはできるが、時の権力者は、言葉を操りごまかそうとする」として、次のように講演しました。

「私の要求」運動で舛添都政に対し対都交渉に取り組みました。

区内の民主団体と「花咲デモ」「対区予算要求」など共同行動を実施。「税金確定申告」「都営住宅入居相談」などの相談会を開催し、組織拡大でも大きな役割を果たしてきました。

佐藤巖会長は「原発や集団的自衛権、消費税増税、沖縄基地問題などに対する国民世論と運動が広がり、生活保護の不服審査請求にも従来を上回る人が立ち上がっている。創立以来60年、国民と連帯し戦ってきた運動の蓄積が世論に反映しています。確信を持ち要求実現を目指し運動を広げよう」と呼びかけました。

行事日程

- 1月4日(日) 11時、消費増税反対署名宣伝、富岡八幡宮前・消費税をなくす会
- 1月15日(木) 17時50分、江東区職労旗開き、江東区役所食堂
- 1月21日(水) 18時半、東京土建江東支部旗開き、アンフェリシオン
- 1月24日(土) 18時半、新春のつどい、ティアラこうとう・中会議室、江東民商
- 1月25日(日) 13時半、合唱団「この灯」戦後70年「いのち輝く未来へ」
- 1月26日(月) 18時半、東京土建江東支部会館